

JFA 第26回 全日本フットサル選手権大会 オホーツク地区予選大会

開催要項

- 1、主催 オホーツク地区サッカー協会
- 2、主管 オホーツク社会人サッカー連盟
- 3、期日 令和2年11月22日(日)、29日(日)
- 4、会場 訓子府町スポーツセンター(訓子府町東町400番地) TEL 0157-47-2195
- 5、参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - (2) 第1項のチームに所属する2005年4月2日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (4) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - (5) 18歳未満及び高校在学中の選手は、親権者の承諾書を提出すること。
 - (6) 選手および役員は、同一年度実施される予選大会において、地区が異なってもこれに関わる複数のチームに登録することができない。
 - (7) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
- 6、競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 参加申込書に記載された選手(最大20名)のうち競技者5名のほかにベンチ入りできる交代要員の数は各試合9名以内とする。参加申込書に記載された役員(最大10名)のうちベンチ入りできる役員(最大3名)の数は各試合3名以内とする。競技者5名、交代要員9名、役員3名は試合ごとに変更可能とし、用紙にて提出する。用紙提出後の変更は不可とする。
 - (2) **競技者及びチーム役員や審判員のシューズは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものを使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキング表示であっても使用できない。)**
 - (3) 試合形式はノックアウト方式を基本とするが5チーム未満の場合はリーグ戦方式を採用する。5チーム以上の場合はノックアウト方式とする。試合時間は10分-3分-10分(プレーイングタイム)とする。※試合形式、試合時間は参加チーム数等により、変更する場合がある。
 - (4) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)リーグ戦は引分けとする。ノックアウト方式において勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。ノックアウト方式決勝において勝敗が決定しない時は、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とする。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (5) タイムアウトは決勝戦のみ適用する。延長戦は適用しない。
 - (6) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (7) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。
 - (8) 本大会においてコートチェンジやベンチチェンジを行わない。

7、競技方法

- (1) ノックアウト方式もしくはリーグ戦とする。
- (2) 3位決定戦は行わない。
- (3) リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- (4) 試合が一方のチームの何らかの事情により開催不能または中止になった場合には、その原因発生チームは0対5の不戦敗または、試合途中でその時点でのスコアの差が5点以上ある場合はそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 本大会リーグ戦の得失点差
 - ② 本大会リーグ戦の総得点数
 - ③ 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
 - ④ 抽選

※ 参加チーム数によっては、競技方法を変更する場合がある。

8、参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は、20名以内とする。
参加申込書に登録し得る役員数は、10名以内とする。
※ 申込み後の選手、役員のエントリー変更はできない。
- (2) 参加申込は、所定の申込書に必要事項を記入し、期日までにオホーツク社会人サッカー連盟事務局までメールで申込むこと。

申込先メールアドレス info@asl-a.com

申込締切日 令和2年11月8日(日) 17時00分 必着

※ 参加申込後に、事務局より申し込み受付の確認のメールを返信します。

※ 参加申込書を送る際に、必ずメールの件名に

「全日本フットサル参加申込書」と記載してください。

- ① メールで申し込むもの。
 - ・ フットサル大会参加申込書
 - ・ プライバシーポリシー同意書
- ② 令和2年11月15日(日) 代表者会議時に提出するもの。
 - ・ 承諾書(18歳未満及び高校在学中の選手)
 - ・ 参加料 15,000円
 - ・ 本大会フットサル登録料 2,000円
 - ・ 不帯同審判料 15,000円

*** 参加チーム数により追加で参加料を徴収することがある。**
- ③ 大会当日に持参するもの
 - ・ 健康チェックシート
 - ・ 健康チェックシート(総括表)

各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合には、ベンチ入りできない。

- (3) 問い合わせ先 オホーツク社会人サッカー連盟 フットサル委員会
伊藤 裕之 TEL 090-8429-3284
嘉藤 圭佑 TEL 080-1878-6566

9、帯同審判

- (1) 参加チームは、3級以上の公認フットサル審判員を2名以上帯同させること。
- (2) 帯同審判員は、タイムキーパーを含む審判業務を行うこと。
- (3) 審判員を帯同できないときには、15,000円を代表者会議の際に納入すること。

10、ユニフォーム

- (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、本大会登録票に記載されたものを原則とする。背番号は1から99の整数とし、0は認めない。なお、胸番号も必ずつけること。
- (2) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。チームユニホームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判断しうるものであること。
- (3) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

- (4) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身のシャツに当該選手の選手番号を付けること。背番号のついたものを着用すること。
- (5) 参加申込締切後の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
- (6) 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを人数分用意し、着用しなければならない。
- (7) キーパー用のサポーターの色は今大会で特に制限しない。
- (8) ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみ、これを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (9) その他、ユニフォームに関する事項についてはJFA のユニフォーム規程に則る。

11、代表者会議

- (1) **日 時 令和2年11月15日(日) 16時00分から**
- (2) **会 場 北海道立北見体育センター 2階研修室(北見市東陵町27)
(0157)23-3131**
- (3) 時間は厳守すること。また、トラブル等で遅れる場合には、必ず問い合わせ先まで連絡すること。
- (4) 代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。ペナルティを受けないチームは大会に出場できない。
- (5) 代表者会議の際にユニフォームチェックも行うのでFP・GKの正副の写真を持参すること。

12、表彰

- (1) 優勝チームには表彰状を授与する。

13、負傷、事故、 破損責任

- 大会期間中の負傷、事故、破損責任は個人及び当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

14、その他

- (1) 駐車場において、身体障害者用(車椅子マーク)のエリアには駐車しないこと。
- (2) 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者は試合中であっても体育館より退館とする。
- (3) **体育館内(競技アリーナ)への飲料水の持込は水のみ可とする。水以外の飲食物は一切持ち込まないこと。ガム、飴等の飲食は禁止する(退館を命じる)。競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、ベンチにおいての摂取可能な飲料は「水のみ」に限定し、スクイズボトルは禁止とする(中身の見えるペットボトルに限る。)**
- (4) 1階ロビーでの飲食のみ可とする。
- (5) 体育館内(競技アリーナ)以外でのボールの使用は禁止とする。
- (6) 訓子府町スポーツセンター敷地内は禁煙となっております。新型コロナウイルス感染防止のため喫煙は各自の車にて行うこと。
- (7) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止とする。
- (8) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
- (9) 各チーム乗り合わせの上、車の台数を減らすよう心掛けること。
- (10) 大会終了後に忘れ物がないよう物品の管理をすること。ごみは持ち帰ること。
- (11) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (12) 本大会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手、チーム役員、審判員、大会運営等関係者など会場にいる全ての者は感染対策担当者の判断・指示に従わなければならない。また、試合前に各チームの感染対策担当者ミーティングを実施する。
- (13) **本大会に参加する全ての者は(選手、チーム役員、審判員、大会運営等)2週間前から健康チェックシートを記入し提出しなければならない。チーム代表者は健康チェックシート(総括表)も提出すること。**
- (13) 本大会は、感染対策のため無観客にて実施する。
- (14) **本大会に参加する全ての者は、厚生労働省の新型コロナウイルス感染確認アプリ(COCOA)を事前(2週間前)にインストールし使用すること。また、北海道コロナ通知システムを活用すること。未使用者は入場を規制する。**

- (15) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「新型コロナウイルス感染予防対策」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
 - (16) 本実施要項に記載のない事項については、オホーツク社会人サッカー連盟フットサル委員会にて決定する。
 - (17) 本大会参加チームの写真、大会の経過や結果がオホーツク地区サッカー協会ホームページやFacebookに掲載されることがありますのでご了承願います。写真の掲載を希望されないチームは大会役員までお声掛けください。
大会要項を熟読し理解した上で大会に参加すること。大会参加申込後については大会要項に同意したものとみなす。
- ※ 優勝チームには、令和3年1月9日(土)、10日(日)に帯広市で開催されるJFA第26回全日本フットサル選手権 北海道代表決定戦への参加を義務づける。

以 上